

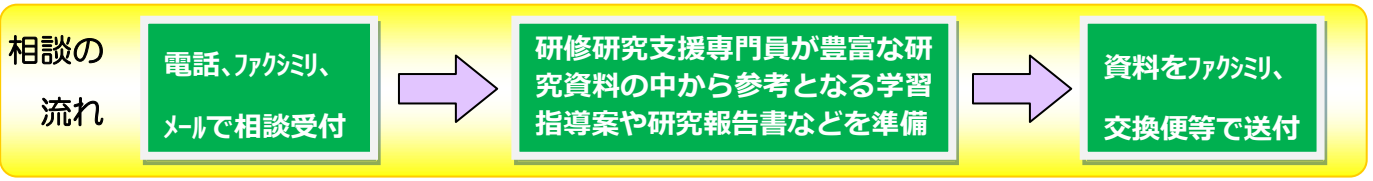
授業研究ヘルプデスク

今年の夏は充実の夏に！授業力を向上させましょう！

1学期も間もなく終わり、夏季休業に入ろうとしています。まとまった時間がとれる夏だからこそ、授業研究に取り組みませんか。豊富な資料から皆様のニーズにお応えいたします！

授業研究ヘルプデスクの流れ（4～6月にヘルプデスクを利用した方に後日、聞き取りを行いました。この聞き取りを基に相談から資料の活用までを具体的にお伝えいたします。）

	小学校教員（3年目）理科の相談	小学校教員（8年目）算数の相談	特別支援学校教員（17年目）の相談
至る動機 相談に	3年次研修等の研究授業を考えるに当たって、児童が興味をもてるような教材提示の仕方を知りたかった。考察をどう児童に書かせるのかが知りたかった。	今後行う研究授業に向けて指導書やインターネットからダウンロードできる指導案の他に、東京都や他校の実践を取り入れたかった。	「主体的・対話的で深い学び」を実現したいため、1単位時間の授業のみならず、単元を通した指導計画で参考になるものが欲しかった。
受けた資料 提供を	小学校第5学年理科「植物の成長」の単元の学習指導案を5点送っていただいた。同じ単元でも教材提示の仕方や授業展開に違いがあり、比較ができた。	小学校第6学年算数科「比例と反比例」、「角柱と円柱の体積」の単元の学習指導案を併せて15点ほどいただいた。その量の多さ及び質の高さがありがたかった。	東京都教育研究員の報告書や東京都教職員研修センターの学習指導案等10点ほどいただいた。どの資料も単元(題材)の指導計画が念入りに作成されていて、参考になった。
活用について 資料の	送付していただいた学習指導案の板書計画が具体的に書いてあり、役に立った。また、他者との交流のさせ方もペア、グループ、全体と形態の違いだけでなく、話し合わせ方にも工夫があることが分かった。自分の授業実践に資料の中の指導法を役立てることができた。	研究授業をする際には、本時案は1時間のみ指導案に記載することが通常だが、様々な学習指導案をもらったことで、本時のみならず、単元を通しての授業展開や指導の工夫を知ることができた。また、習熟度別コースによる課題設定の意図が書かれていて、とても参考になった。	現在、特別支援教育コーディネーターの立場として、就学相談の相談員を務めている。様々な教科の学習指導を考える際に、活用できる。 また、OJTの一環として、若手教員の学習指導案作りに際しての指導・助言にも取り入れていきたい。



申込方法	電話	月曜日～金曜日〔休日を除く〕9:00～17:15 03-5802-0300（上記以外の時間は留守番電話で対応いたします。）
	メール	ml-S0200332@section.metro.tokyo.jp（24時間受付）
	ファクシミリ	03-5802-2077（24時間受付） 交換便・郵送でも受け付けます。

授業研究ヘルプデスク 相談申込用紙

月	日	平成	年	月	日	()								
所 属	学校		TEL											
	(園)		ファクシミリ											
職 名	校長・園長		副校長		主幹教諭		指導教諭		主任教諭		教諭		講師	
	(主幹・主任)養護教諭		その他 ()						教職歴		年			
ふりがな 氏 名														
回答希望	※○で囲む		電話		ファクシミリ		文書(交換便等で資料を送付します。)							
【相談内容】 教科 学年														

※相談申込用紙をファクシミリ、交換便等で東京都教職員研修センター企画部企画課に送付してください。

電話、メールでも相談を受付けています。

ファクシミリ 03(5802)2077
 電 話 03(5802)0300
 メール ml-S0200332@section.metro.tokyo.jp

たくさんの資料を保存しております。

5月に、各区市町村教育委員会及び都立学校に研究紀要・研究報告書・学習指導案集等の提供の依頼をさせていただいたところ、都内公立学校より本当にたくさんの資料を送っていただきました。

平成27年度から平成29年度の過去3年間のものが、下記のとおり集まりました。御提供、誠に感謝しております。これまでの資料に加えて、今回送っていただいた豊富な資料の中から、より相談者の皆様のニーズに合った資料提供を行っていきます。

【今回、都内公立学校から提供していただいた資料】(単位：冊数)

幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合計
14	291	29	4	31	5	36	410

